

Writing

書くこと

評価規準:ある部活動の情報について、メモした情報をもとにして、事情の分からない留学生にも分かるように、英語でメールを書くことができる。

問題 アメリカからの留学生 Mike が、来月あなたの学校にやってきます。彼はあなたの学校のバスケットボール部に参加できるかどうか聞いてきました。あなたはバスケットボール部の生徒から情報を集め、下記のメモを書きました。メモをもとに、Mike に必要なメッセージをメールで送りなさい。

【メモ】

バスケットボール部の情報

項目	内容
活動日時	火曜日～金曜日 16:00～19:00、土・日 9:00～12:00
過去の実績	県大会優勝 3 回、インターハイ出場 2 回の強豪。
部活の特色	A チームと B チームの 2 チーム制。
新入部員募集	体験入部が可能。

※友達からの情報：・ A は毎日ハードな練習。B は週 3 日（平日）だけの練習みたい。
・ 土日に来れない人は、A に入れないらしい。
B も週 1 回は来てほしいから、どうするかメールで聞いてみてほしい。

Subject: Basketball Club

From: (あなたの名前)

Dear Mike,

Hello. How are you doing?

I e-mailed you because I wanted to tell you about our basketball club, which you wanted to join.

(この続きを書いてください)

Sincerely.

..... (あなたの名前)

評価基準

	A (10点)	B (7点)	B (5点)	C (3点)	D (0点)
内容面	次の①～④のうち4つの情報をメールで伝えている。 ①活動時間 ②強豪チームである。 ③2つのコース(A/Bチーム)の情報。 ④体験入部も可能。	次の①～④のうち3つの情報をメールで伝えている。 ①活動時間 ②強豪チームである。 ③2つのコース(A/Bチーム)の情報。 ④体験入部も可能。	次の①～④のうち2つの情報をメールで伝えている。 ①活動時間 ②強豪チームである。 ③2つのコース(A/Bチーム)の情報。 ④体験入部も可能。	次の①～④のうち1つの情報をメールで伝えている。 ①活動時間 ②強豪チームである。 ③2つのコース(A/Bチーム)の情報。 ④体験入部も可能。	次の①～④のうち1つの情報も伝えていない。 ①活動時間 ②強豪チームである。 ③2つのコース(A/Bチーム)の情報。 ④体験入部も可能。
言語面 (Attitude含む)	意思疎通を妨げるほどの誤りがない。	一部、採点者の目が止まってしまうことがあるが、概ね理解を妨げるほどの誤りがない。	誤りが多く、採点者の目が止まってしまうことが多い。理解ができない部分が半分以上ある。		誤りが多すぎるか、分量が足りないために、ほとんど意思が伝わらない。

※評価項目が多いため、採点項目を「内容面」のみにするなど、適宜評価方法をご検討ください。

Speaking(発表)

話すこと（発表）：「自分が好きな科目」について、その科目が好きな理由を複数挙げて、英語の授業で発表することができる。

問題 あなたは英語の授業の中で、次のトピックでスピーチをすることになりました。
指示を読み、スピーチをしてください。

指示 トピック： 「私の好きな科目」

内容： 次の内容を含めて下さい。

- (1) あなたが一番好きな科目は何か。
- (2) 好きな理由を2つ以上述べる。

時間： 準備時間1分、スピーチの時間は1分以内とします。

評価基準	A (10点)	B(6点)	C(3点)	D(0点)
内容	次の①～③の情報のうち、3つに言及している。 ①好きな科目は何か。 ②その理由①。 ③その理由②。	次の①～③の情報のうち、2つに言及している。 ①好きな科目は何か。 ②その理由①。 ③その理由②。	次の①～③の情報のうち、1つに言及している。 ①好きな科目は何か。 ②その理由①。 ③その理由②。	次の①～③の情報のうち、1つも言及していない。 ①好きな科目は何か。 ②その理由①。 ③その理由②。
言語面 (Attitude 含む)	誤りがない。 or 誤りはあるが、意思伝達を妨げるほどではない。沈黙が1/4以下。	一部、採点者が理解できない部分がある。 or 沈黙が1/4～半分程度ある。	誤りが多く、採点者がほとんど理解できない。 or 沈黙が半分～3/4程度ある。	ほとんど言葉を発しやうとしない。 or 3/4以上が沈黙である。

Speaking(やりとり)

話すこと(やりとり)

評価規準：外国の生徒に対して、お互いの学校のスケジュールや校則についての情報を紹介しあうことができる。

問題

日本の高校生と、ドイツの高校生がお互いの学校のスケジュールと校則について、会話しています。
次の指示を読み、会話してください。

指示

- (1) A: 日本人 B: ドイツ人になりきってください。
- (2) それぞれに渡される、学校の情報に目を通してください。
- (3) 自分の学校について紹介しつつ、相手の情報も聞き出してください。

A のカード (B は見てはいけません)

あなたの学校の情報 (日本)

- ① 授業スケジュール：
8:30 始業～15:30 終業
50 分授業×6 限
- ② 放課後：部活動に参加する生徒が多い。
- ③ 校則：制服を着用しなければならない。

B のカード (A は見てはいけません)

あなたの学校の情報 (ドイツ)

- ① 授業スケジュール：
8:00 始業～15:00 終業
45 分授業×5～6 限
- ② 放課後：多くの生徒が、地元の
クラブチームで活動。
- ③ 制服を着用しなくてもよい。
私服を着ている。

(会話の例) (※準備時間は1分)

A(日本): Our school starts at 8:30 in the morning. What time does your school start?

B(ドイツ): It starts at 8:00 and ends at around 3. What time does your school end?

A: At around 3:30. Each class has 50 minutes and there are 6 classes in one day.

How many classes does your school have each day?

B: We have 5 or 6 classes every day. Each class has 45 minutes.

What do you do after school in Japan?

A: Many students join their club activities. How about you?

B: Many of us join clubs, too. However, it's not a school club but it belongs to a local club.

A: Interesting! As for school rules, we have to wear our school uniform.

Do you have to wear a school uniform?

B: No. We don't have to. We wear casual clothes.

評価基準

	A (10 点)	B (6 点)	C (3 点)	D (0 点)
内容面	【自分の意見について】 ① 始業～終業の時間 2 点 ② 50 分授業×6 限、 2 点 ③ 放課後について 2 点 ④ 制服を着用しなければならない。 2 点 小計 8 点 【相手の意見への反応について】 質問やコメント、リフリーズなどの反応が十分にできた (2 点) / 言語反応が不十分だが、うなずくなどの反応ができた (1 点) / 反応できなかった (0 点) 小計 2 点 合計 10 点			
言語面 (Attitude 含む)	次の①～④をすべて満たす。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。	次の①～④のうち3つを満たす。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。	次の①～④のうち2つを満たす。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。	次の①～④を満たしているのが、1 つ以下である。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。

(ペアでの会話が難しい場合～PC 録音型)

問題

日本の高校生と、ドイツの高校生がお互いの学校のスケジュールと校則について、会話しています。
次の指示を読み、会話してください。

指示

- (1) 日本人になりきってください。
- (2) それぞれに渡される、学校の情報に目を通してください。
- (3) 自分の学校について紹介しつつ、相手の情報も聞き出してください。

※準備時間 1 分です。

※まずは PC から話します。

あなたの学校の情報（日本）

- ① 授業スケジュール：
8:30 始業～15:30 終業
50 分授業× 6 限
- ② 放課後：部活動に参加する生徒が多い。
- ③ 校則：制服を着用しなければならない。

(会話) (※準備時間は1分)

PC : Our school starts at 8:00 and ends at around 3. What time does your school start and end?

受験者: **Our school starts at 8:30 and ends at around 3:30.**

PC : How long is one class? Also, how many classes are there in one day?

受験者: **Each class has 50 minutes and there are 6 classes in one day.**

PC : We have 5 or 6 classes every day. Each class has 45 minutes.

What do you do after school in Japan?

受験者: **Many students join their club activities. (質問) How about you?**

PC : Many of us join clubs, too. However, it's not a school club but it belongs to a local club.

Do you have to wear your school uniform?

受験者: **We have to wear our school uniform. (質問) Does your school have a school uniform?**

PC : No. we wear casual clothes.

～ここで終了です。

評価基準

	A (10 点)	B (6 点)	C (3 点)	D (0 点)
内容面	【自分の意見について】 ① 始業～終業の時間 2 点 ② 50 分授業×6 限、放課後について 2 点 ③ 携帯のルールについて 2 点 ④ 制服を着用しなければならない。 2 点 小計 8 点 【相手の意見への反応について】 質問やコメント、リフリーズなどの反応が十分にできた (2 点) / 言語反応が不十分だが、うなずくなどの反応ができた (1 点) / 反応できなかった (0 点) 小計 2 点 合計 10 点			
言語面 (Attitude 含む)	次の①～④をすべて満たす。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。	次の①～④のうち3つを満たす。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。	次の①～④のうち2つを満たす。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。	次の①～④を満たしているのが、1 つ以下である。 ①大きな誤りが少ない。 ②沈黙が少ない。 ③声量が十分。 ④アイコンタクト等相手を理解する姿勢がある。